

行政報告（平成25年12月定例会）

町長から行政運営について報告がありました。

企画課	「地区懇談会」と「オンデマンドバス実証運行の変更」	<p>9月17日から9月30日までの7日間に亘り、広聴事業の一環として開催した「地区懇談会」には、延べ140名の参加をいただき、「公共交通の充実と協働のまちづくり」をテーマにオンデマンドバスの運行や自治基本条例の制定についての意見交換をしました。ご提案頂いた意見などについては、今後の町政運営に反映するよう努めてまいりたいと存じます。</p> <p>また「オンデマンドバスの実証運行の変更」については、4月より実証運行を進める中で、住民ニーズに対応した運行を図るため、土・日運行をとりやめ、平日運行の充実に向けた改善を行いました。平日の予約可能件数の拡大を図るとともに運行時間を夜9時まで延長し、1カ月前からの申し込みも可能としたもので、11月16日からの変更となりましたが、引き続き利用状況を把握し、今後も必要な対応を行ってまいります。</p>
地域支援課	「まちづくり活動支援補助金」	<p>地域協働推進事業の一環として、本年度より開始しました「まちづくり活動支援補助金」制度の活用状況については、5月からの約6か月間で、補助金申請が6件ありました。</p> <p>補助決定は、取り下げられた2件を除く4件について、総額44万円を決定しました。支援する活動は、自然保護、防災、子育て、地域活性化関係となっており、11月16日に巖島湿生公園で開催された「井ノ口あかりの祭典」の運営にも活用されました。</p> <p>今後も、地域における自主的な活動等を積極的に支援し、行政と住民で作り上げる「協働のまちづくり」に鋭意、取り組んでまいりたいと考えております。</p>
環境経済課	「美・緑なかいフェスティバル」と「農産物品評会」	<p>町の一大イベントとして15回目を迎えた「美・緑なかいフェスティバル2013」は、10月20日の開催に向け、誰もが楽しく過ごせる盛り沢山の事業内容を取り入れ、万全の態勢を整えておりましたが、生憎の天候から、やむなく中止とさせていただきました。しかし、雨天用プログラムとして実施した戸沢村物産店や商工会による大抽選会には、雨天にもかかわらず多くの来場者を数えました。</p> <p>また、11月30日・12月1日の両日、農村環境改善センターで開催した「農産物品評会」は、本町において生産された農産物を一堂に集め、地域農業の活性化を目的する生産意欲の高揚と消費者へのPRを図ることができました。</p> <p>今年は8月の高温少雨等の天候不順で農産物の生育がおもわしくない中でも、丹精込めて栽培された農産物356点と加工品も63点出品され、審査講評では、県西地域で一番の多種多品目が揃い、良質で優れた生産物であると高い評価を受けました。会場では農家相互で栽培に関する情報交換を行い、来年に向けた意欲を語り合うとともに、展示後の即売には、良質な野菜を求めようと多くの来場者が訪れました。</p>

まち整備課	「南部地区のメガソーラー事業」及び「道路工事等の発注」	<p>「南部地区のメガソーラー事業」については、10月中旬には全ての許認可手続きが終了したことから、地元自治会への説明を行い、10月末より平成27年4月の発電開始に向けて事業着手をいたしました。</p> <p>また、「道路工事等の発注」については、町道西ノ窪線の道路改良工事と橋りょう長寿命化修繕計画に位置付けた滝の前橋の補修工事及び町が管理する広域農道「やまゆりライン」の、2本のトンネルと橋りょう3本の点検調査を発注いたしました。</p>
-------	-----------------------------	---